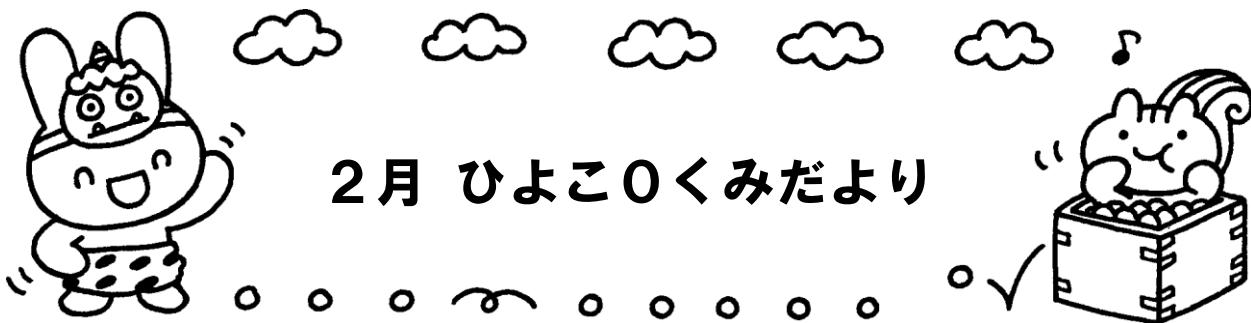


令和8年2月2日
岩保育園



まもなく暦の上では春ですが、まだまだ寒い日が続いています。それでも外遊びが大好きな子ども達。戸外に出ると芝山を登ったり、ボールを追いかけたりして体を動かしています。

先月は、お正月遊びに親しました。コマ回しでは子ども達も見よう見まねで回すことができ、「すごい」「できたねー！」と声をかけるととても嬉しそうに笑顔を見せてくださいました。風船を使った羽根つきでは、みんな大ハッスル！最初に見本を見せながら遊び方を伝えると、理解して遊ぶ様子に驚きました。

最近は、お友達が登園してくると嬉しそうに近づいて頭をなでてみたり、手を振って歓迎したりする姿があります。またお友達が泣いていると心配してくれる子もいて、ほっこりします。お友達の近くで遊びたい！お友達の持っているものが欲しい！と思う気持ちも成長の証ですね。思いを受け止めて、お友達と一緒に楽しいね♪を感じられるように関わっていきたいと思います。



段ボール遊びとは…

空っぽの段ボールを箱の形にしてお部屋にポンと置くと、たちまち子ども達が集まります。ふたをせずに開けておくと、我先に！と中に入ろうとして込み合います。段ボールの中に入るのにも、足をよいしょ！と上げて自分が倒れないようにバランスを取りつつ、段ボールのどこをつかんだら上手に入れのか考え、何度もチャレンジして頑張っています。やっと入れた時は笑顔になり、お友達とギューギューになっても嬉しそうです。何度も繰り返すうちに段ボールが崩れ、倒れたり、箱の底が開いてトンネルに変身したりします。トンネルをくぐるのも楽しい♪ただの段ボールですが、なかなかの全身運動になります。

トントンたたくと太鼓になるし、よいしょと持ち上げて運ぼうとする子もいます。段ボール遊び、いろいろな遊び方で楽しんでいます。

